

賑やかにサツマイモ掘り

10月1日に久屋小1・2年生19名が「生活科」の授業で芋掘りを体験しました。大屋町の児童も元気に大きな芋を掘っていました。大屋の担い手として将来が楽しみです。



とったぞ〜!



笹川が氾濫

7月12日午前6時頃から1時間余り、バケツの水をひっくり返したような豪雨が降りました。

笹川が氾濫して、田畑は冠水、あちこちで土砂崩れや倒木などの被害を受けました。幸いなことに人災は有りませんでした。



大年橋付近の氾濫の様子

町民総出で草刈り

9月2日、自治協議会で延屋〜和田農道の除草作業を行いました。道路脇の竹や雑木、夏草が道路へ張り出し、中央線を越えて走行する車両が多く、危険であるため実施しました。

急な呼びかけではありましたが、町民約50名が終結し無事完了しました。ご協力頂いた皆様には厚くお礼申し上げます。



作業風景

輝け おおや

大屋まちづくり便り
令和3年10月21日発行
大屋まちづくり推進委員会

おおやの今 ~シリーズその2 大屋下編~

山陰自動車道「静間・仁摩道路」

令和5年度に開通予定

大屋下地区は五十猛町、仁摩町（宅野）と接し、古くは大森銀山への主要街道として大きな役割を果たしていました。

しかしながら、菰口（こもぐち）集落では山陰自動車道の建設が進められ、周辺の様子は大きく変わっています。集落の中央を自動車道が横断するため、市道にカルバート工法でトンネルが出来ました。



10月15日には、この建設現場の見学も兼ねて、大屋まちづくり推進委員会主催のウォーキングイベントが行われ、参加した35名余りが工事中の自動車道を歩き、建設事業者から説明を受けました。

工事のスケールの大きさに驚きながら、二度と歩くことが出来ない自動車道からの眺めをじっくり楽しみました。



ここはどこでしょう??



写真①

大屋の集落を空から撮影しました。答えはこの広報の中にあります。次号も掲載しますので楽しみに！



写真②

久利・大屋地区

小さな拠点づくり推進協議会が発足

8月21日、設立総会が大屋まちづくりセンターで開催され、規約・役員を選出・活動内容などが次のように決まりました。



設立総会の様子

■主な役員

協議会	会長 森山 護	副会長 安藤 彰浩
事務局長	森山 成一郎	
生活交通部会	部会長 木田 敏憲	副部会長 松岡 修治
環境整備部会	部会長 松原 久也	副部会長 山下 純子
助け合いネットワーク部会	部会長 岡田 雪男	副部会長 松浦 政喜
事務局	久利まちセン、大屋まちセン	

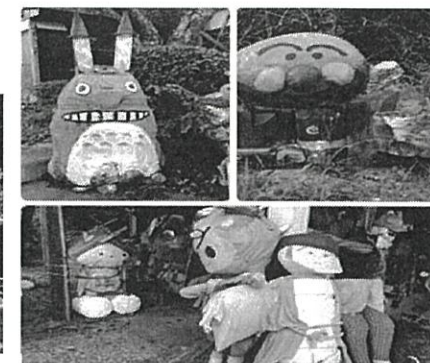
■各部会の活動内容

各部会	担当事業	令和3年度 取り組み事業
生活交通部会	自治会輸送	共同運行、配車・管理システムの導入
	体制の構築	有償運行に向けての計画づくり 法人化の検討
環境整備部会	サロン、通いの場の充実と見守り	サロン、集い（通い）の場の実施体制検討
	子育て支援	実施内容の検討
	買い物支援	実施内容の検討
	拠点施設の整備	施設の機能等の検討
助け合いネットワーク部会	自主防災組織	自主防災研修、先進地視察、 自治会ネットワークづくり
	高齢者の生活支援	生活支援の仕組みづくり（体制整備） 手ごし隊の実施（除草、除雪の支援）
	鳥獣害対策	実施内容の検討

賑やかな「やすらぎロード」

浄宗寺前にグラウンドゴルフ場が出来てから、毎週木曜日は地域住民の社交場となり賑やかな声が飛び交っています。

また、お寺の倉庫には今まで文化祭に出品された『かかし』が並んでおり、道路沿いには『アンパンマン』がいます。景色もよい高丸峠ですので是非会いに行ってください。どこかに『トトロ』もいますよ！



いつまでもお元気で ～敬老の日～

9月20日の敬老の日、今年も久屋小児童が敬老を祝う手紙を80歳以上の皆さんに届けました。

また今年90歳になられた渡邊スワコさん、川北弘治さん、佐々木照枝さん、掛田美恵子さんの4名に大屋地区社会福祉協議会から記念品が贈られました。



記念品の贈呈

お知らせ

◆行事予定

文化祭……昨年は中止でしたが今年は規模を縮小して行います。

日時 11月21日（日） 10:00～16:00

場所 大屋まちづくりセンター

内容 作品展示ほか

◆香典返しのお礼

7月 鬼村上 高丸 準一様（妻 高丸 光子様）

香典返しにかえて大屋地区社会福祉協議会へご寄付をいただきました。ご冥福を祈りますとともに、厚くお礼申し上げます。

大屋町の現況（令和3年10月1日現在）

居住戸数129戸 人口290人 高齢化率61.72%

「ここは何处でしょう」の答え：写真①大雄寺・簡易郵便局付近、写真②鬼村下（御崎集落）